

第24回 アカデミックサロンのご案内



アカデミックサロンは、サロン形式で行う大学の研究者との技術交流等の場です。今回は、山梨大学生命環境学部環境科学科助教の片岡良太先生からお話を伺います。

食品廃棄物は食品製造業から発生する産業廃棄物と食品流通業、飲食店および一般家庭等から発生する一般廃棄物に大別されるそうです。

産業廃棄物は量の確保やその組成がある程度一定なのでリサイクルしやすく、78%が飼料や肥料としてリサイクルされているのに対し、一般廃棄物は多数の場所から少量ずつ、かつ、廃棄物の種類も多岐にわたることから、6.7%しかリサイクルされていないとの事です。

片岡先生は、平成28、29、30年度の3年間、甲斐市と共同研究をされました。甲斐市では動植物から生まれた再生可能な生物資源である「バイオマス」の活用を推進するため、2013年3月に「甲斐市バイオマス活用推進計画」を策定し、2014年から甲斐市バイオマスセンターで、市内の公立小中学校や保育園から排出される給食残渣を利用して液肥を製造しています。液肥は市民に無料配布されていますが、その効能や使用方法などに不明な点が多く、広く市民に浸透していないのが現状という課題から、研究テーマを設定されました。

今回は食品廃棄物の肥料化に関する研究を主に紹介していただき、その後、片岡先生の研究室で実施している「農業と環境」をキーワードにした、いくつかの研究についても時間の許す限り紹介していただきます。

ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

【開催日時、スケジュール】 2019年4月26日(金)

第1部	お話し聴講・意見交換 名刺交換等	16:00~17:15 17:15~17:30
第2部	情報交換等	17:30~19:00



【第1部 交流会の内容】

話題：「農業と環境に関する研究紹介」

講師：生命環境学部 環境科学科 助教 片岡 良太（かたおか りょうた）氏

【費用】 飲み物代（第1部参加者） 500円 ← 山梨大学新技術情報クラブ会員は無料（当日徴収）
お食事代（第2部参加者） 1,000円 （キャンセルは2日前までに）

【場所】 店舗名「アジール」（甲府市北口3-9-8 愛宕トンネル西）

場所/ホームページ <https://www.asyle.jp/>

（駐車スペースもごさいますがお酒を飲まれる方はご注意ください。）



【お申込方法】

開催案内メールまたは下記メールあてに お申し込みください。

問合せ/申込み用メールアドレス：a-salon@ml.yamanashi.ac.jp

電話の問合せ 055(220)8758 山梨大学 研究推進・社会連携機構 石田・望月まで

主催：国立大学法人山梨大学 研究推進・社会連携機構

共催：NPO法人 山梨情報通信研究所 後援：一般社団法人 山梨県情報通信業協会YSA